

**プレミアム付
商品券
(6月実施予定)**

紙クーポンと電子マネーで30%還元 コロナ禍で苦しむ市民・事業者への支援こそ

ポイント還元を商品券に変更

4月の市長選挙で、対立候補の「全市民に一人2万円の商品券事業」という提案に、河村市長は「ばらまき」と批判しながら「電子マネーの利用で買い物額の30%、上限一人年2万円をポイント還元」と公約し当選しました。ようやく11月議会に「地域活性化促進事業」として「商品券事業」のしくみで来年6月の実施を目指すことを提案しました。

市長の提案は、総額218億円の商品券事業で、30%のプレミアム商品券（紙）と30%のポイント還元を行う電子商品券を発行。還元分50億円と事務費15億円の65億円を税金で負担するという提案でした。

地域経済活性化促進事業の概要

- 発行総額 218億4,000万円。
- ポイント付与率30% プレミアム率30%
- 付与総額50億4,000万円
- 発行口(冊)数 電子672,000口 紙1,008,000冊
- 販売価格1口(冊)10,000円(13,000円分)
- 電子か紙の一方を選択し、1人5口(冊)まで購入可能
(下線部が変更点。紙:電子が5:5→6:4。1人7口→5口)

スマホでの還元が困難な人に対応

スマホでの還元方式では使用先を市内業者に限定することができないなどの問題点が解消できず商品券方式にしてきた経緯なども含め、「購入が抽選となり全市民にいきわたらない」「スマホが使えない」「高齢者に電子は使いにくい」などの様々な意見が出され、購入者が全員7口を求めると24万人しか買えないというので最大5口にして33万人が買えるように変更し、紙と電子の比率も5:5から6:4に変更されました。

議会の審議で自・民・公の会派からは市長公約との違いなどが追及されたり、「財源は行財政改革で」

附帯決議（補正予算の商品券事業について）

- 令和4年度の地域経済活性化促進事業の債務負担行為に係る財源に関し、「ポイント還元事業の財源については行政改革で創出することは可能」との市長選挙における公約を踏まえ、市民サービスを後退することのないよう、電子商品券の財源については行財政改革を念頭に捻出するなど、確実に確保し本事業を推進すること。

*自・民・公が提案し可決。共産と減税は反対。

などという付帯決議も出されました。

地元小売店の支援になるように

江上博之議員は「コロナ禍で苦しむ市民や事業者への支援になっているか」と追求し、「コロナ禍で通販や大型店の利用が増えており、少しでも市内の中小小売店舗での利用が増えるよう」に求めました。また、生活が苦しい中で5万円の現金を用意できない人への少額購入への配慮やコロナ対策なら発行時期を早めるよう求めました。市民サービスを削っての事業展開を求める決議には反対しました。

ポイント還元から商品券事業になった主な原因

市長の公約	実際の事業	理由
スマホ決済でのポイント30%還元	商品券による30%のプレミアム特典	既存の電子決済では市内業者に限定できない。
還元額は2万円	一人最大21,000円を15,000円に変更	希望しても利用できない人が出る。
スマホ（電子）のみ	紙とスマホ（電子）5:5を6:4に変更	スマホが使えない高齢者が多い。
財源は事業実施の経済効果で増える税金と行財政改革	基金や交付金なども含新年度予算で検討	行革では難しい、もう限界。

今年度の商品券事業と新たな事業の事務費の比較（単位：万円）

区分	2021年度事業	2022年度事業			
		電子	紙	共通	計
コールセンター	2,979	36	36	14,324	14,397
商品券発行	16,582	55,694	39,655	24	95,374
決済(販売)手数料	10,140	22,545	28,679	0	51,225
システム使用料	0	25,591	0	0	25,591
商品券印刷	3,805	0	5,592	0	5,592
店舗掲示用QRコード	0	3,414	0	0	3,414
抽選・当選通知業務等	2,637	4,142	5,383	24	9,550
参加店舗募集・管理	458	0	0	1,705	1,705
説明会・広報	3,270	9,739	1,361	4,290	15,392
利用者向け説明	0	5,920	0	0	5,920
店舗向け説明	287	1,855	0	508	2,364
広報・ウェブサイト	2,983	1,963	1,361	3,782	7,107
精算業務	8,747	4,864	13,575	0	18,439
使用済商品券回収等	4,536	0	9,594	0	9,594
振込手数料等	4,210	4,864	3,981	0	8,845
報告業務等	962	165	270	966	1,402
計	33,000	70,500	54,900	21,311	146,711

紙と電子は半々で試算。